

3. 結果は 現在整理ずみの 新生児尿便 1 回量は 平均 22.8g, 尿のみの場合の 1 回量は 平均 18.4g で 最大 70.1g, 最小 2.0g, 交換回数 は 平均 昼 11 回, 夜 4 回 である。1 ~ 12 か月 乳児 の 実験 による 尿量 と 濡れ の 測定 では, 1 回 尿量 平均 昼 28.5g, 夜 41.7g で, 尿量 と 濡れ の 広がり は 相 関係数 0.78 で, 1 ~ 12 か月 乳児 では 男 女 児 共 おむつ 前 面 が 後 面 より 広 く 濡 れ て い る。

## B-11 紙おむつ利用についての研究 (第3報) —新生児尿便量および尿量と濡れの広がり—

福岡女大 平松 園江  
中村栄養短大 ○才田真喜代

1. 本研究は紙おむつを使用し, 尿便量, 回数, あて方, 尿便もれの原因等を調べ, 紙おむつの具備すべき条件, おむつのあて方の基礎を明らかにするのを目的とする。乳児期を生理的变化, 身体成長率, 運動量, 食餌等の状態から新生児期と 2 ~ 5 か月と 6 ~ 12 か月の 3 グループに分け, 今回は新生児 10 名について 3 日間の排泄尿便量, 尿もれについて実験し, 併せて 1 ~ 12 か月の乳児 20 名と新生児の排便のない場合の例をふくめたもの 360 例について尿量と濡れの広がりおよび前面後面の広がり状態について明らかにすることを企図した。

2. 紙おむつは 3 社, 4 種の紙おむつを用い, 予め重量を測定し, 排尿後ビニール袋に入れ計測後ビニール袋分を控除した。実験場所は新生児は九大医学部産科入院室温度 24°C であった。濡れの広がりについてはローダミン濃厚液で染色した和紙を濡れたおむつの上のせ着色させ濡れ部を分りよくし, 乾燥部をプランメーターで計り, おむつの全面積よりこれを引いて濡れた面積を算出した。